

## 「令和元年度 武道指導に関する状況調査」の結果

スポーツ庁政策課学校体育室

### I. 調査内容

全国の国公私立中学校を対象に、武道の指導体制に関する状況を調査

### II. 調査時点

令和元年9月2日(月)現在

### III. 調査結果

#### 1. 武道の授業を実施する中学校の数

区 分	学校数	割 合
武道の授業を実施する中学校の数	9,449	94.39%
回答中学校数	10,011	/

#### ◆種目別

	柔道	剣道	相撲	空手道	なぎなた	弓道	合気道	少林寺 拳法	銃剣道	その他の 武道
学校数	5,964	3,418	364	324	93	36	58	52	5	36
割 合	63.12%	36.17%	3.85%	3.43%	0.98%	0.38%	0.61%	0.55%	0.05%	0.38%

※割合の母数は「武道の授業を実施する中学校の数」

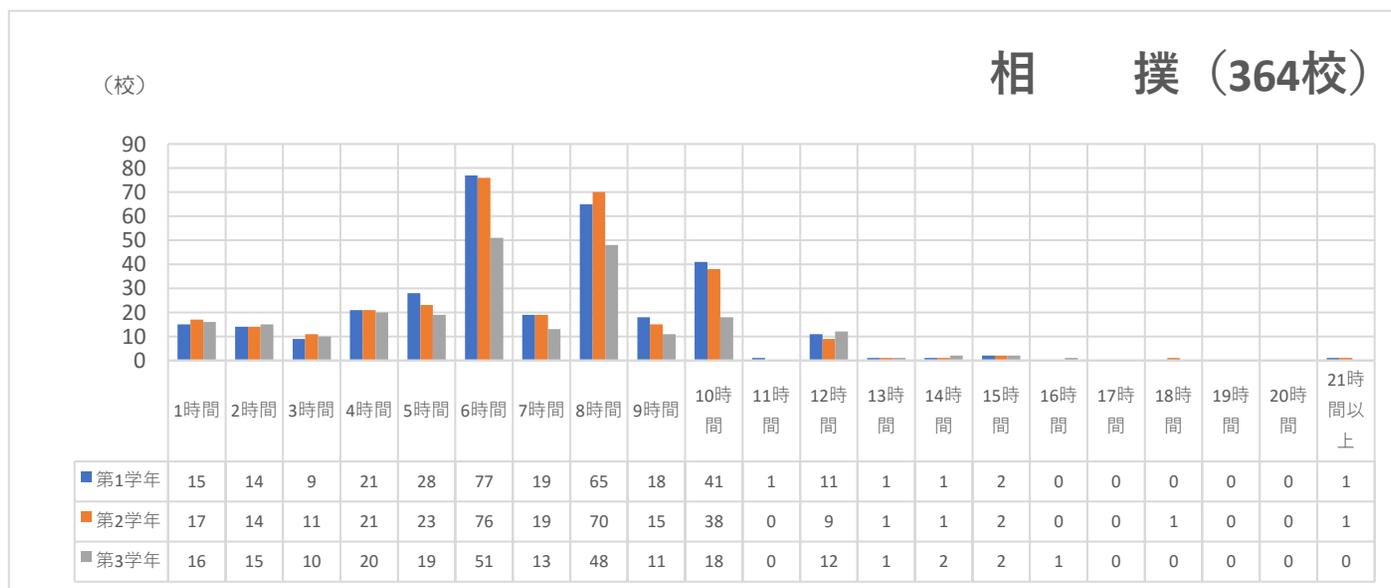
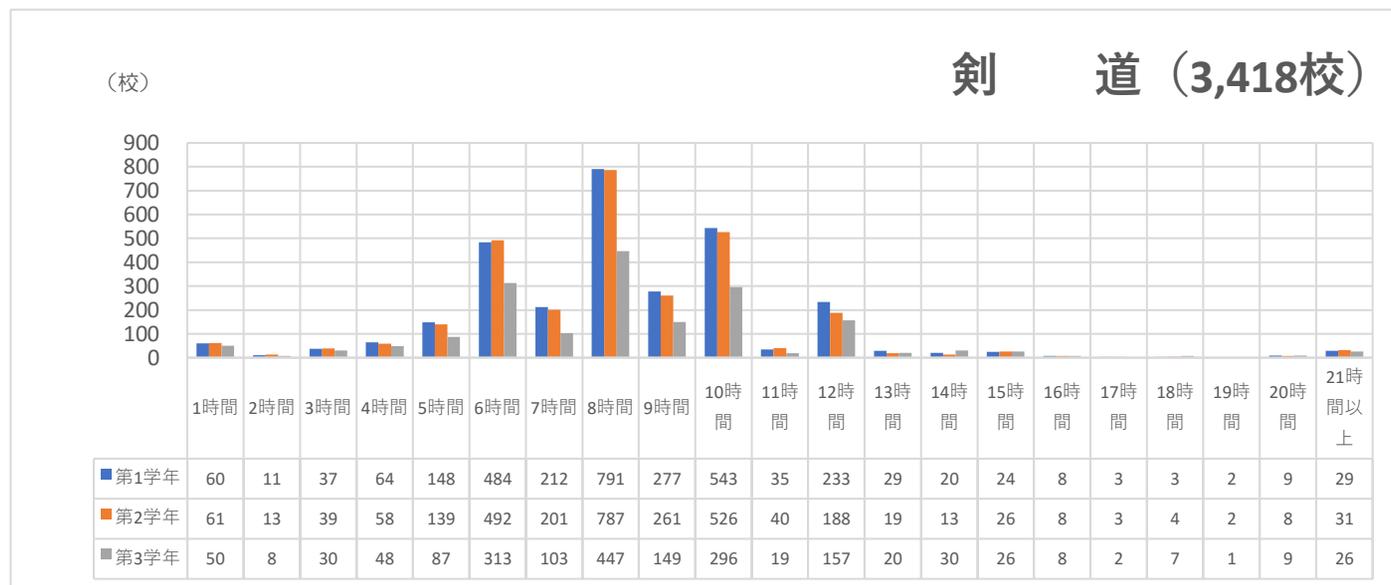
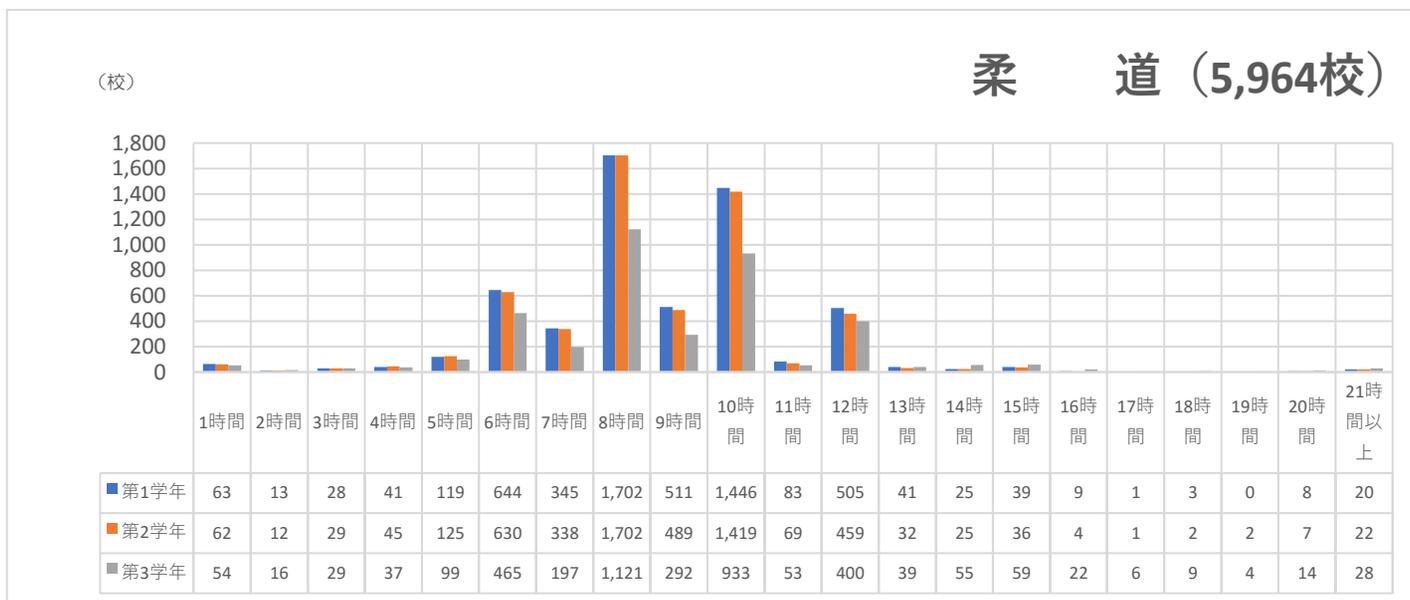
#### 2. 令和元年度における授業の開始(予定)時期

区 分	学校数	割 合	区 分	学校数	割 合
4 月	254	2.69%	11 月	2,751	29.11%
5 月	295	3.12%	12 月	1,104	11.68%
6 月	219	2.32%	1 月	1,106	11.70%
7 月	76	0.80%	2 月	434	4.59%
8 月	23	0.24%	3 月	69	0.73%
9 月	857	9.07%	未回答(未定)	8	0.08%
10 月	2,253	23.84%	計	9,449	/

※割合の母数は「武道の授業を実施する中学校の数」

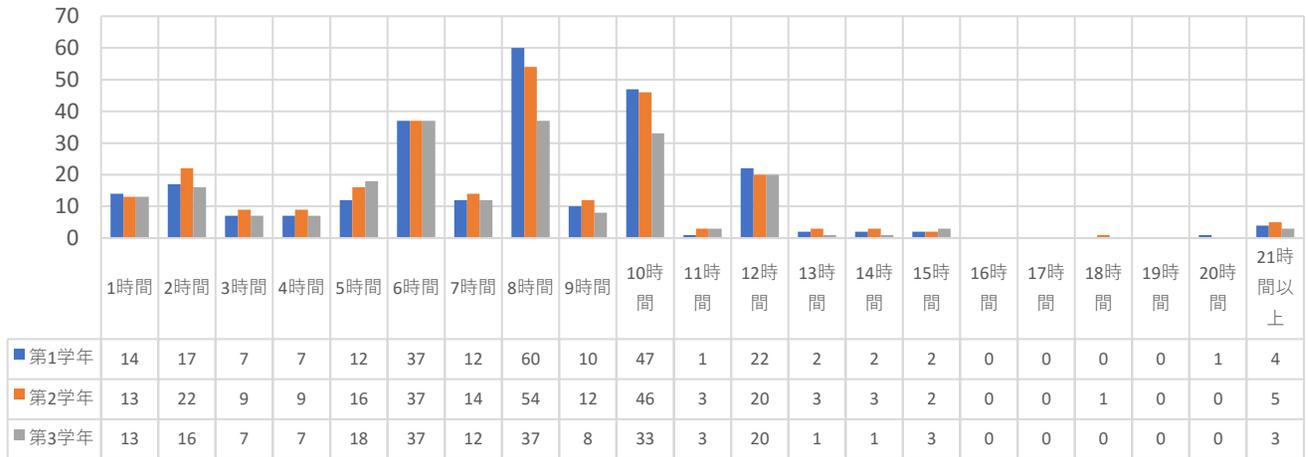
### 3. 武道実施状況

#### (1) 令和元年度に取り扱う(予定含む)各学年の武道種目に該当する時間数



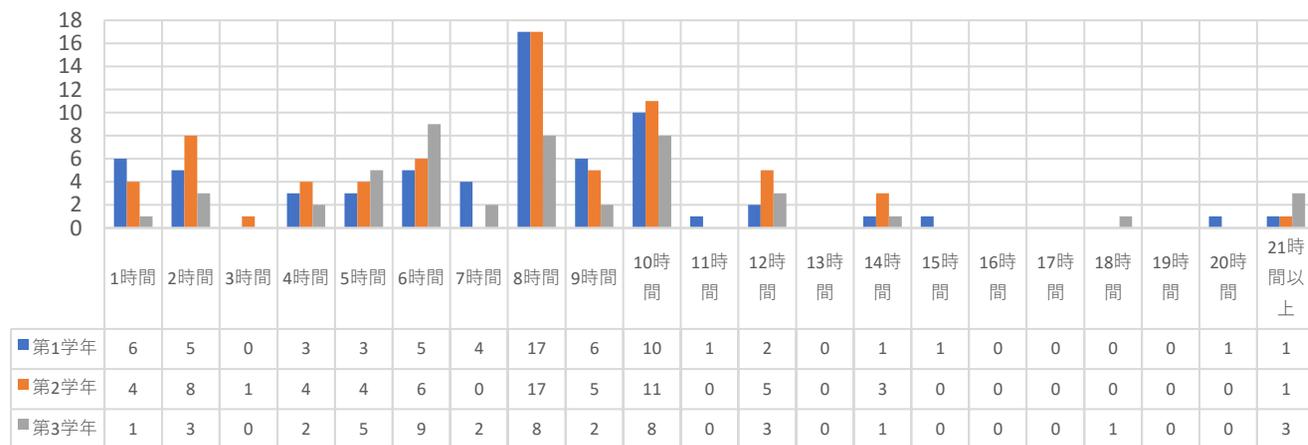
## 空 手 道 (324校)

(校)



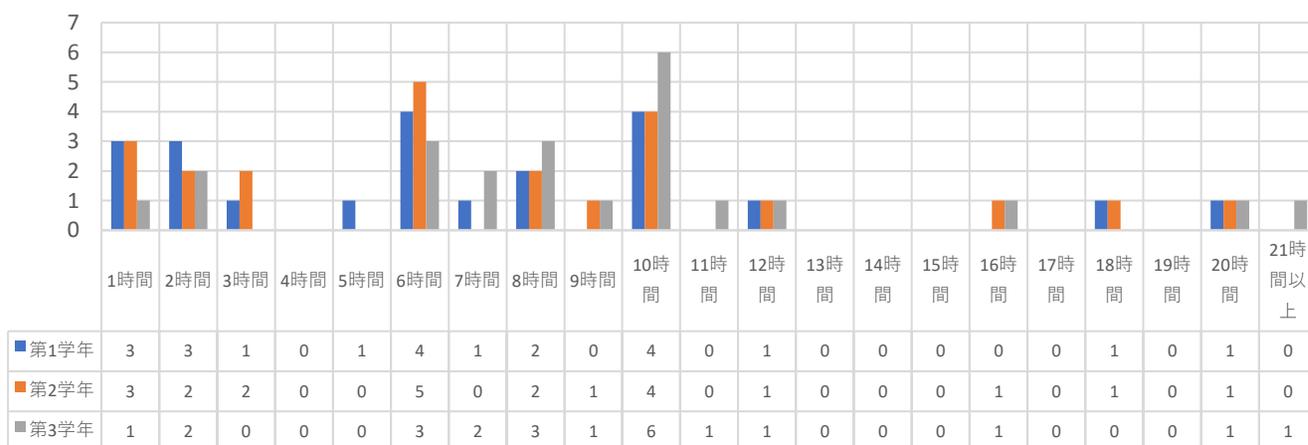
## な ぎ な た (93校)

(校)



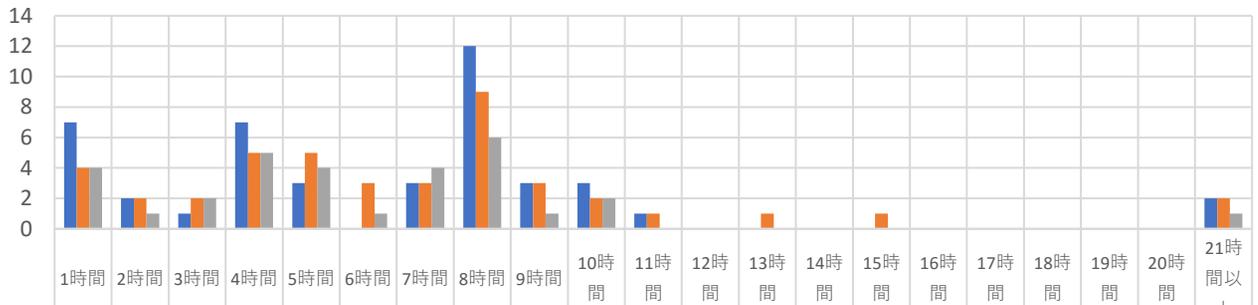
## 弓 道 (36校)

(校)



(校)

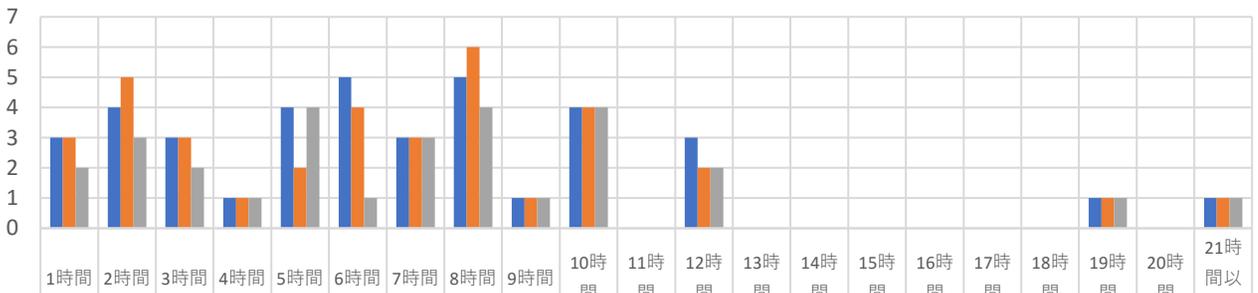
# 合気道 (58校)



■ 第1学年	7	2	1	7	3	0	3	12	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
■ 第2学年	4	2	2	5	5	3	3	9	3	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
■ 第3学年	4	1	2	5	4	1	4	6	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

(校)

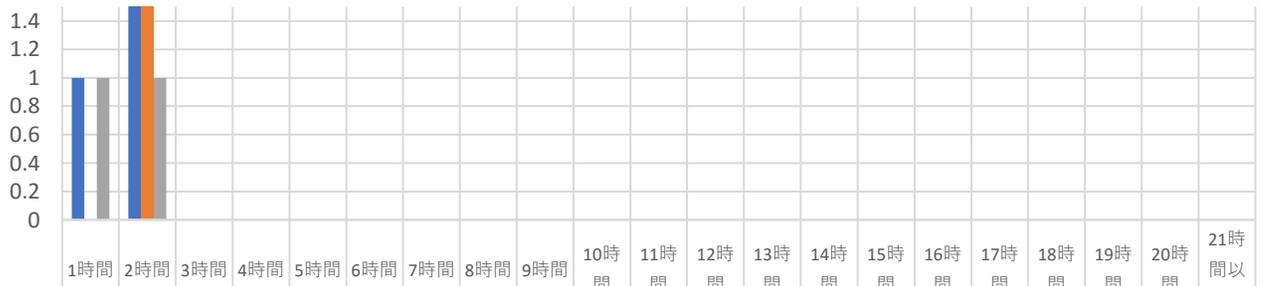
# 少林寺拳法 (52校)



■ 第1学年	3	4	3	1	4	5	3	5	1	4	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1
■ 第2学年	3	5	3	1	2	4	3	6	1	4	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1
■ 第3学年	2	3	2	1	4	1	3	4	1	4	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1

(校)

# 銃剣道 (5校)



■ 第1学年	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
■ 第2学年	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
■ 第3学年	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## (2) 武道種目選択の理由について(複数回答可)

区 分	学校数	割 合
① この種目を指導できる教師を確保できるため	5,498	58.19%
② この地域で伝統的に愛好されているため	619	6.55%
③ 地域の指導者の協力が得られるため	914	9.67%
④ 従前からこの種目を実施しているため	7,339	77.67%
⑤ その他	821	8.69%

※割合の母数は「武道の授業を実施する中学校の数」

## (3) 複数種目の指導形態について(複数種目を回答した場合に回答)

区 分	学校数
① 学校が選択した複数種目をすべての生徒に履修させている	1,016
② 学校が提示した複数種目から生徒が選択して履修できるようにしている	167
③ その他	221

## (4) 選択種目の指導形態について

	保健体育科教師(複数も含む)のみで授業を実施		保健体育科教師と他教科の教師(管理職を含む)で実施		保健体育科教師と外部指導者が協力して実施		その他	
	学校数	割 合	学校数	割 合	学校数	割 合	学校数	割 合
柔道	5,145	86.27%	386	6.47%	541	9.07%	45	0.75%
剣道	2,892	84.61%	286	8.37%	346	10.12%	28	0.82%
相撲	262	71.98%	73	20.05%	36	9.89%	6	1.65%
空手道	196	60.49%	30	9.26%	109	33.64%	5	1.54%
なぎなた	46	49.46%	1	1.08%	53	56.99%	2	2.15%
弓道	6	16.67%	6	16.67%	23	63.89%	4	11.11%
合気道	15	25.86%	5	8.62%	46	79.31%	2	3.45%
少林寺拳法	15	28.85%	8	15.38%	30	57.69%	0	0.00%
銃剣道	0	0.00%	0	0.00%	4	80.00%	1	20.00%
その他の武道	12	33.33%	5	13.89%	13	36.11%	4	11.11%

※割合の母数は「種目別の学校数」

## (5) 武道の授業における男子生徒及び女子生徒に対する指導形態について

区 分	第1学年	第2学年	第3学年
	学校数	学校数	学校数
① 男女共習 <small>※場面によって、男女別に組んで行う等の配慮を含む</small>	5,253	4,905	3,655
② 男女別習	3,543	3,590	2,198
③ その他	142	138	108

#### 4. 指導の体制

(1) 令和元年度に武道の授業を開始する時点において、一定の指導歴や研修受講歴を持った教師が指導できる体制になっているか

区分	学校数	割合
① はい	8,698	92.05%
② いいえ	735	7.78%
未回答	16	0.17%

「②いいえ」と回答した場合、適切な外部指導者の協力を得ることになっているか

区分	学校数	割合
① はい	292	39.73%
② いいえ	443	60.27%

○上記回答で十分でない学校(443校)の今後講ずべき改善の方向性について(複数回答)

区分	学校数	割合
① 一定の指導歴や研修受講歴を持たない教師に対する研修機会の確保	376	84.88%
② 外部指導者の協力を得る	171	38.60%
③ 一定の指導歴や研修受講歴を持った教師の配置	135	30.47%

(2) 3年間を見通した上で、学習段階や個人差を踏まえ、段階的な指導を行うなど安全の確保に十分に留意した計画となっているか

区分	学校数	割合
① はい	9,166	97.00%
② いいえ	211	2.23%
未回答	72	0.76%

○上記回答で十分でない学校(211校)の今後講ずべき改善の方向性について(複数回答)

区分	学校数	割合
① 安全に行うための基本指導(柔道:受け身等)の充実	211	100.00%
② 指導で扱う技や時期の検討	197	93.36%
③ 外部指導者によるアドバイスを受ける	88	41.71%

(3) 施設設備及び用具の安全は確保されているか

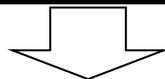
区分	学校数	割合
① はい	8,905	94.24%
② いいえ	482	5.10%
未回答	62	0.66%

○上記回答で十分でない学校(482校)の今後講ずべき改善の方向性について(複数回答)

区分	学校数	割合
① 不具合のある施設設備の改善	271	56.22%
② 安全用具(柔道:衝撃を和らげるマット等)の活用	366	75.93%

(4) 事故が発生した場合の応急処置や緊急連絡体制など、対処方法について関係者間で認識を共有しているか

区分	学校数	割合
① はい	9,267	98.07%
② いいえ	126	1.33%
未回答	56	0.59%



○上記回答で十分でない学校(172校)の今後講ずべき改善の方向性について(複数回答)

区分	学校数	割合
① 事故が発生した場合の対応に係るマニュアル等の整備	126	100.00%
② 会議等を活用した関係者間での認識の共有	126	100.00%